◆現在の取り組み

あなたが感じる「ITのおもしろさ」を教えてください。

また、この業界に就職するにあたり、現在取り組んでいることを教えてください。(300字以内)

大学時代、サークルで有名人を招いて講演するイベントの企画を担当する中で、サークルのメンバーとともに、今までの掲示板にお知らせを貼るという宣伝方法を、学生向けのミニプログラムを通じての宣伝方法に変えました。そして、情報発信の効率を大幅に向上させ、低迷していた学生の参加率を80%に高めたことから、IT技術が人々の暮らしをより便利なものにする力があると実感し、その面白さを身をもって体験しました。以上の経験から、IT業界に強い興味関心を持つようになり、IT業界で就職するにあたり、現在私は、プログラミングと基本知識を習得しようと、Pythonの学習やITパスポートの資格獲得に取り組んでいます。

◆志望理由

数あるIT企業（特にSIer企業）の中で、日立ソリューションズを志望する理由を教えてください。（300字以内）

貴社を志望する理由は２つあります。1つ目は、多角的なソリューションを用いて顧客の課題解決に役立っており、幅広い業界に還元できる機会が多いことに惹かれたからです。学生時代では部活やサークル、海外留学など、様々な挑戦を乗り越えてきた私は、これからのキャリアにおいて広い視点から顧客の課題解決を通じて、社会にインパクトを与えたいと考えています。2つ目は、貴社がヒアリングから実行までワンストップでソリューションを提供している点に魅力を感じたからです。上流から下流まで携わることでエンジニアとしての専門性を最大限に身に付けられると考え、貴社を志望しました。

◆これまでの経験

これまで得た知識・経験の「何」を活かして、 当社のSEや営業として「何」を実現したいか、明確にご回答ください。（300字以内）

大学時代のインターンシップにおいて、私は潜在顧客に対して、ポテンシャルのある株や証券の情報を積極的に発信し、質問に迅速に対応することを心がけたことで、顧客との信頼を築いた上で、成約に至った経験から、自分の専門性を用いて顧客のニーズや課題の解決に貢献することにやりがいを感じています。上記の経験から培われたコミュニケーション力と信頼構築力を生かし、全ての工程に関わり、専門的な技術やコンサルティング経験を積み、顧客の課題に対して本質的な提案ができるSEへと成長したいと考えております。さらに顧客の課題解決を通じて新たな価値を提供することができるシステムの開発によって、より豊かな社会を実現したいです。

あなたの性格・特徴 100字

私の長所は、誠実に対応することで目の前の一人と信頼を構築する力があることだ。一方短所は、考えすぎて行動に移ることが遅いことだが、今はスピード感を意識することに心掛けている。

あなたが学生時代主体的に取り組んだこと 300字

大学時代、サークルで有名人を招いて講演するイベントの企画を担当し、低迷していた参加率を大幅に向上させた経験だ。企画者の1人として、私は参加率の低さに問題意識を感じ、自ら行動し、施策を打ち出した。まず、今までの掲示板にお知らせを貼るという宣伝方法を、ポスターを作成し、学生向けのSNSを通じて宣伝方法に変え、より講演の魅力を感じさせるようにした。そして、今まで教育者を中心に招いていたが、若年層に影響力を持っているインフルエンサーや芸術者も招待する試みをした。以上の施策を行った結果、学生の参加率が80%に上昇した。この経験から、問題意識を「なぜ」で終わらせないで解決まで持って行くことの大切さを学んだ。

志望動機 300字

大学時代、証券会社の長期インターンシップの中でお客様に丁寧に寄り添い、トップの営業成績を達成できた経験から、近い立場でお客様の多様化したニーズに対応し、最適な条件でモノやサービスを提供する金融リース業界に強い関心を持った。その中でも、貴社に興味を持った理由として、まず、多角的なソリューションを用いてお客様の課題解決に役立っている御社では、幅広い業界に還元できる機会が多いことに惹かれた。そして、日本国内に限らず海外にもフィールドを持つところに強く魅力を感じた。留学で様々な背景を持つ人々と関わりを持ち、思考や感受性が大きく変化し自己成長した経験を活かしたいと考え、貴社を志望した。

补足事项100字（学業）

学生時代、経営陣と現場社員の間においてミスコミュニケーションが存在することに問題意識を感じた私は、それを解決するために、リーダーと従業員の間において避けて通れない対立についての研究に打ち込んでいる。

私の研究は、リーダーと従業員の間において避けて通れないコンフリクト（衝突・対立）についての研究である。リーダーと従業員の間では、協力のコンフリクトはタスクのパフォーマンスとリーダーシップを促進し、競争のコンフリクトはこれらを低下させると言われているように、コンフリクトに関する研究は広く行われてきたが、私の考えでは、リーダーと従業員がどのように効率的にコンフリクトに対処するかということが重要である。そのため、量的研究の手法を用いて、リーダーと従業員の間において効率的にコンフリクトに対処する方法を明らかにしたい。この研究成果を用いて、組織内の衝突や対立を成長の機会として捉え、企業のさらなる発展に繋げることができると考えられる。研究活動を通して、私は膨大な情報を整理する力と考えたことを適切な言葉に言語化する力を身に付けた。今後のキャリアの中で、研究活動で培った力やスキルを活かしていきたい。

◆関心を持ったニュース

最近関心を持ったニュースは、2022年の時事問題でもある「円安」問題である。その理由は2つある。まず、日本で暮らしている留学生として、円安による国内物価の暴騰を身近に感じているからである。そして、経営学を専攻している者として円安がどのように日本経済に影響を与えるのかに興味関心を持っているからである。

◆大学生活で最も力を入れていること

中国の証券会社での長期インターンシップに参加し、トップの営業成績を達成できたことだ。2ヶ月以内で3社の契約を獲得するという目標に対し、専門的な知識の不足と信頼構築力が課題になっていると考えた。そのために、以下の2つの施策を取った。まず、株や証券に関する知識を会社の研修で学ぶほかに、会社では知らないことについてすぐに先輩に尋ねることを徹底した。そして、潜在顧客に対して、ポテンシャルのある株や証券の情報を積極的に発信し、顧客からの質問には迅速に対応することを心がけたことで、顧客との信頼を築いた。その結果、2ヵ月で5名の新規顧客を獲得し、インターンシップではトップの営業成績を果たした。

◆当社HPを見た感想

まず、貴社は幅広い商材を用いて様々な業界のお客様に価値提供している点に惹かれた。そして、社員インタビューでは、海外で働きたいという社員の方の声から、グローバルに活躍できる可能性があると感じた。最後に、貴社の「＋Friday」などの仕組みから暖かい社風と働きやすさに魅力を感じており、志望度がさらに上がった。

強み：誠実に対応することでお客様との信頼を構築する力が自分の強みだと考える。

弱み：考えすぎて行動に移ることが遅いことが自分の弱みだが、今はスピード感を意識することに心掛けている。